

# 村の鍛冶屋（旧）

□□□□

1. しばしも休まず 槌うつ響き  
飛び散る火花よ 走る湯玉  
ふいごの風さえ 息をもつがず  
仕事に精出す 村の鍛冶屋
2. あるじは名高き いったく親爺  
早起き早寝の やまい知らず  
鉄より堅しと ほこれる腕に  
勝りて堅きは 彼がこころ
3. 刀はうたねど 大鎌小鎌  
馬鍬に作鍬 鋤よ 鉋よ  
平和の打ち物 休まずうちて  
日毎に戦う 懶惰（らんだ）の敵と
4. かせぐにおいつく 貧乏無くて  
名物鍛冶屋は 日々に繁盛  
あたりに類なき 仕事のほまれ  
鎚うつ響に まして高く

村の鍛冶屋（旧）

□□□■

1.  
しばしも休まず  
槌うつ響き  
飛び散る火花よ  
走る湯玉  
ふいごの風さえ  
息をもつがず  
仕事に精出す  
村の鍛冶屋



2.  
あるじは名高き  
いっごく親爺  
早起き早寝の  
やまい知らず  
鉄より堅しと  
ほこれる腕に  
勝りて堅きは  
彼がこころ

3.

刀はうたねど

大鎌小鎌

(おおがまこがま)

馬鋤

(まくわ)

に作鋤

(さくぐわ)

鋤

(すき)

よ

鉞

(なた)

よ

平和の打ち物

休まずうちて

日毎

(ひごと)

に戦う

懶惰

(らんだ)

の敵と





4.  
かせぐにおいしく  
貧乏無くて  
名物鍛冶屋は  
日々に繁盛  
あたりに類なき  
仕事のほまれ  
鎚うつ響に  
まして高く

# 村の鍛冶屋

1.

□□

しばしも休まず 槌うつ響きの

飛び散る火花よ 走る湯玉

ふいごの風さえ息をもつがず

仕事に精出す 村の鍛冶屋

2.

あるじは名高い 働き者よ

早起き早寝の やまい知らず

永年鍛えた 自慢の腕で

打ち出す鋤鍬 (すきくわ)

心こもる

## 村の鍛冶屋

1.

しばしも休まず

槌うつ響き

飛び散る火花よ

走る湯玉

ふいごの風さえ

息をもつがず

仕事に精出す

村の鍛冶屋

2.

■ ■  
あるじは名高い

働き者よ

早起き早寝の

やまい知らず

永年鍛えた

自慢の腕で

打ち出す鋤鍬 (すきくわ)

心こもる